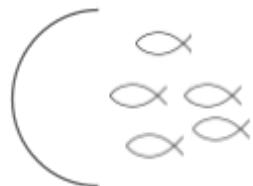


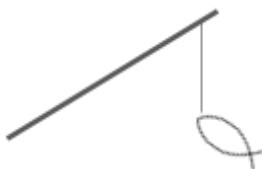
2種類のチャンス

やってくるチャンス



網
広範囲
全般的

取りに行くチャンス



釣竿
焦点
具体的

「やってくるチャンス」はあなたのウェルスネットワークから得られるものです。あなた自身が考えだして作る「取りに行くチャンス」に比べて優良なチャンスなので、それをしっかり捕らえるシステムを持たなければなりません。

網を使って、やってくるチャンスを捕らえる：できるだけ幅広く、なんでもキャッチする方が良い

取りに行くチャンスはあなた自身が思いついたアイデアやプロジェクトです。それらを実行するのに必要な資金、時間、アドバイス、マネージメントなどのサポートや資金はウェルスネットワークから得られます。

糸を使って、取りに行くチャンスを捕らえる：できるだけフォーカスを定める

やってくるチャンス

やってくるチャンスを捕らえるポイントは、「自分を正しくポジショニングすること」です。

育成段階において、自己紹介をするときやメールを出すとき、その人たちがもっとあなたと連絡を取り続けたいと思わせるために、あなたの資金調達能力、サポート能力、素晴らしいアイデアを生み出す能力など、具体的な資質があることをアピールしましょう。

また、彼らが支援を求めるときにあなたのことを思い出すようにあなたの経験も語っておいてください。

第五章②-1,2「2種類のチャンス」

もっとあなたと連絡を取り続けたいと思わせるために、あなたはどんなポジショニングをしますか？

取りに行くチャンス

ほしものを手に入れるための5つのステップ

＜釣竿を垂れる：ほしい物（取りに行くチャンス）を確実に得るためのステップ＞

1. 誰に聞けばいいのかを把握する
2. 自信を持って聞く
3. タイミングを見極める
4. 価値あるものを提示する
5. 尋ね続ける

取りに行くチャンスを実らせる

•あなたの望み（希望）は何ですか？（具体的に書いてください）

それを実らせるための質問

ポイント:「何を聞けば素晴らしい答えや価値、もしくはリソースを得ることができるか」

•何を求めますか？

•誰に求めますか？

•どうやって求めますか？

•いつ求めますか？

•代わりに何を提供しますか？

•ほしいものが得られなかつた時、どうしますか？